

平成25年度
教育課程編成と学校評価研修会
実施報告概要

本年度私立学校実務者研修会 教育課程編成と学校評価研修会は、12月7日（土）に東京都千代田区の九段センタービルで開催され、99名が参加した。

開会式に続いて当研究所の中川武夫所長による「中央教育審議会初等中等教育分科会・教育課程部会の報告」と題し、教育制度改革やグローバル化社会への私立学校の対応についての報告がされた。



次に、当研究所の山路進主任研究員による講演「平成25年度および平成26年度以降の教育課程編成調査研究」では、学習指導要領の法的位置づけや基準性、また併設型中高一貫教育校についての解説がされた。

午後からは、引き続き山路主任研究員による「学校評価と私学の取り組み」について、平成23年度の文科省による調査結果などから、学校評価の必要性や目的およびガイドラインについての解説がなされた。特に私立学校における学校評価の現状についてその考察を発表した。



また小グループに分かれての研究協議が行われ、「教育課程の編成調査研究」と「学校評価と私学の対応」の2つのテーマについて、各学校の現状を踏まえた情報交換と今後の課題を議論し、研修会を終了した。